

砂川SAスマートインターチェンジ開通

一年後

砂川SAスマートインターチェンジが
平成27年8月8日に開通し、1年が経過しました。

現在の利用状況について取りまとめましたのでお知らせします。

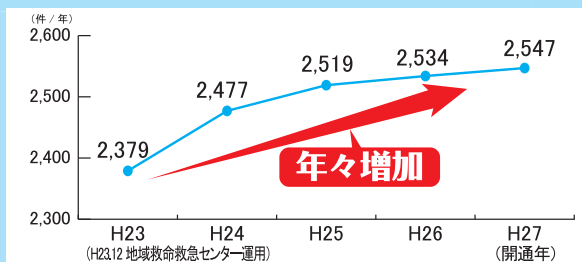
砂川SAスマートIC開通による効果

医療

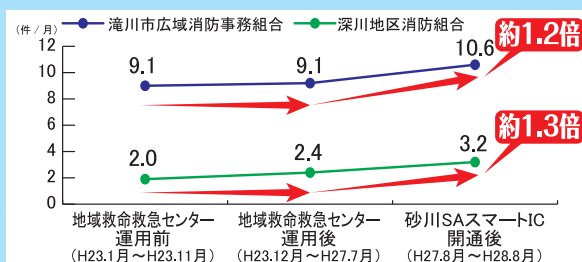
- 砂川SAスマートICの開通により、旭川方面から砂川市立病院への救急搬送時間は、夏期は約1分、冬期には約4分短縮され、迅速な救急活動を支援しています。
- 砂川SAスマートICの開通後、滝川地区からの救急搬送件数は約1.2倍増加、深川地区も約1.3倍増加し、広域的な医療活動に貢献し、安全で安心な地域生活を支えています。



▼砂川市立病院への総救急搬送件数※1

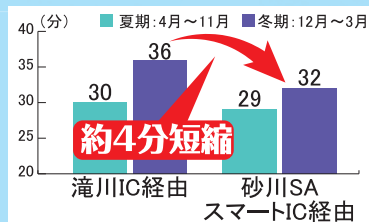
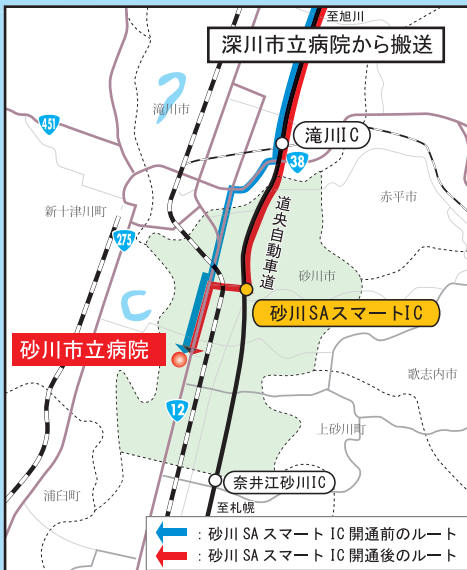


▼砂川市立病院への滝川・深川地区からの救急搬送件数※1



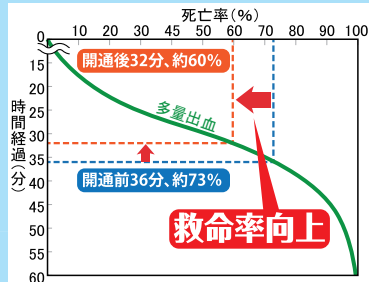
※1 出典：砂川市立病院救急搬送データ

▼砂川市立病院への救急搬送平均時間の短縮※2



※2 出典：深川地区消防組合救急搬送データ

▼時間短縮と救命率(カーラー曲線)



【深川消防組合職員】

砂川SAスマートICの利用により、砂川市立病院への搬送時間が実感として4～5分程度短縮されました。わずか数分の短縮であっても、1分1秒を争う重傷患者にとっては非常に大きな短縮であり、その効果は大きいと考えられます。

砂川SAスマートインターチェンジ開通

一年後

砂川SAスマートインターチェンジが
平成27年8月8日に開通し、1年が経過しました。

現在の利用状況について取りまとめましたのでお知らせします。

砂川SAスマートIC開通による効果

観光

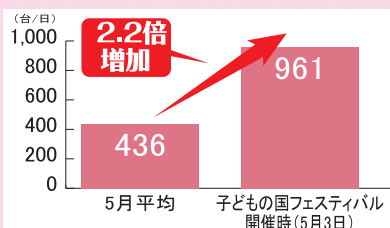
- 砂川SAスマートIC開通により、イベント開催時の砂川SAスマートICの利用が平均の約2.2倍に増加。来場者数も約1.3倍に増加し、観光の活性化に寄与しています。
- 観光客アンケートからも目的地への移動が便利になったと言う意見が多く、アクセス性の向上が図られ、誘客効果がでています。



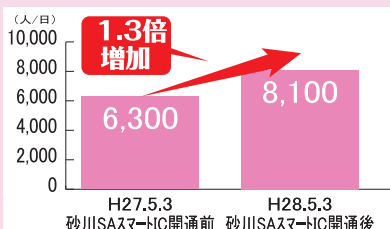
▼砂川SAスマートIC周辺観光マップ



▼子どもの国フェスティバル開催時の交通量

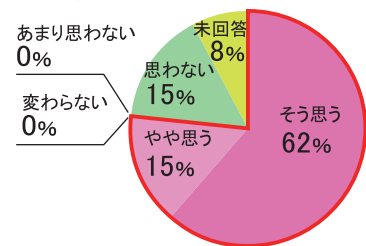


▼子どもの国フェスティバル来場者数



▼観光客アンケート

Q. 砂川SAスマートIC開通により、目的地への移動が便利になりましたか？



約8割が
『移動が便利になった』
と回答

※出典：砂川市実施アンケート調査

【すながわスイーツロード協議会加盟店】

砂川SAスマートIC開通後は、北海道子どもの国や周辺地域の商業施設との回遊が図られているものと思われます。今後も官民一体となった、砂川SAスマートICのPRを推進することが砂川市内への集客につながるものと認識しております。

砂川SAスマートインターチェンジ開通

一年後

砂川SAスマートインターチェンジが
平成27年8月8日に開通し、1年が経過しました。

現在の利用状況について取りまとめましたのでお知らせします。

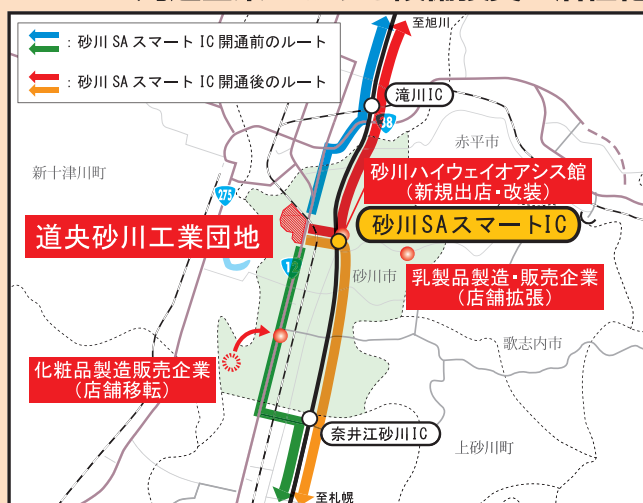
砂川SAスマートIC開通による効果

産業

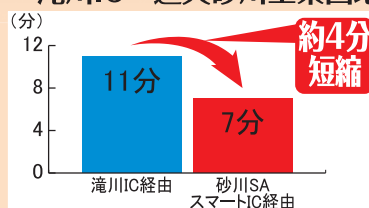
- 砂川SAスマートICを利用することにより、道央砂川工業団地から隣接IC（滝川IC、奈井江砂川IC）までの所要時間は約4分～6分短縮され、アクセス性が向上しています。
- 道央砂川工業団地の企業は、砂川SAスマートICに近接するメリットを活かして、生産活動の効率化が図られています。特に運送会社では、時間短縮などにより稼働台数が増加し、効率的な運送ができるなど生産性向上に貢献しています。
- 砂川SAスマートICを利用した生産性向上などを期待して、近隣に店舗を新設したり、店舗拡張に着手するなど設備投資が進んでいます。



▼道央砂川工業団地へのアクセス と周辺企業における設備投資の活性化

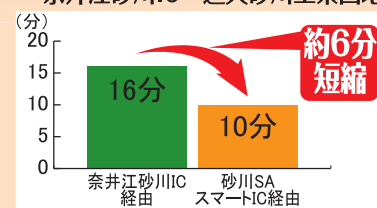


▼滝川IC～道央砂川工業団地



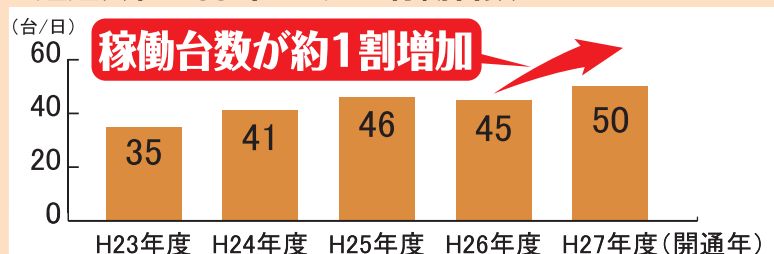
※出典：平成22年度道路交通センサス

▼奈井江砂川IC～道央砂川工業団地



※出典：平成22年度道路交通センサス

▼運送会社の日当りの延べ稼働台数



※出典：砂川市実施アンケート調査



【道央砂川工業団地 運送事業者】

運送依頼に迅速に対応するために、高速道路を利用する機会が増えています。
砂川SAスマートICが開通したことで、運送時間の短縮が図られ、稼働台数の増加につながっています。